

本日が1学期最後の授業日、いよいよ明日から夏休みが始まります。1年生にとっては中学校との違いに少し戸惑いを感じた1学期、2年生にとっては中堅の学年としての自覚が少しずつ増してきた1学期、3年生にとっては進路実現に向けて本格的に活動を開始した1学期だったのではないかと思います。

皆さんの中には、良いスタートが切れて充実をした毎日を送っている人も、そうでない人もいるとは思いますが、一つの節目として4月からの自分自身を振り返り、明日から始まる夏休みを更に成長につなげる時間にして欲しいと思います。振り返るときに、一つ心がけて欲しいことは、「できなかったこと」「だめだったこと」といったマイナスのイメージだけではなく、「できるようになったこと」「成長したこと」にも目を向けながら、次のステップ・アップの目標をしっかりと立てて、取り組んで欲しいと思います。

今週の金曜日に東京オリンピック2020が開幕します。以前、あるスポーツ番組で、司会者がオリンピック出場を目指していたアスリートたちに、「あなたがオリンピックに出る目的は何ですか？」という質問をしていました。あるアスリートは「もちろん、金メダルを獲ることです」と回答していました。別の外国人のアスリートは、こう答えていました。「私は、金メダルを獲ることを目的としたことは一度もありません。金メダルを獲ることは、祖国の子どもたちに、夢と希望を与えるための手段に過ぎないのです。もっと多くの子どもたちに夢と希望を与えるために、私には絶対に金メダルが必要なのです」と答えていました。

この外国人アスリートは、何を言いたかったかのでしょうか。金メダル獲得自体を目的にすれば、獲ったとしてもそこで終わってしまう。目的と手段、目的と目標、夢とその実現のための目標を分けて考えるべきだと言いたかったのだと思います。皆さんはどうですか。例えば、大学に入ること、就職すること、資格を取ること自体を目的にしていますか？大学に入ること、就職すること、資格を取ることの先に、その目的とすることがあるはずです。最終的に自分のやりたいこと、自分がこうありたいというもの、自分の理想とする姿があるはずです。例えば「税理士になって社会に貢献したい」と思う人は、大学や専門学校に通って国家試験に合格しなければなりません。つまり、税理士試験の合格は「社会貢献したい」という目的達成のための手段といえます。更にその目的達成のために、今何をしなければならないかという目標を自分に課し、それをクリアするために努力を続ける必要があります。ですから目標は1つクリアすればそれで終わりではなく、次のレベルアップした目標を設定しなければ、最終的な夢、目的には達しないことになります。

特に、3年生は、自分の進路が決まる、自分の進路を決めるという、人生でも最も大切な節目の時期です。後悔の無いよう精一杯悩み、頑張りたいと思います。また、1・2年生は、自分の目標をどう設定すべきなのか、自分の進路についてよく考え、地道に努力して欲しいと思います。

次に、新型コロナウイルス感染症防止についての話です。連日、一日の新規感染者数が「前の週より増加した」という報道がされています。「人と距離をとる」「自分の体調がよくてもマスクを着用する」「熱中症防止や運動、食事のために、マスクを外すときは会話を控える」「そもそも熱中症にならないよう栄養、水分、休養を十分にとる」「休み中も朝晩の検温を継続する」といったことを心掛けてください。休み中の外出についても、感染のリスクを考え、慎重に行動してください。集団で遊びに行くことなどは、避けるべきだと思います。自分を守り、大切な仲間、大切な家族を守るために、お互いに気を付けて生活しましょう。

最後の話です。今年に入って高校生が自ら命を絶つというニュースがいくつかありました。生きてると、楽しいことや、つらいこと、嫌なことなど、さまざまなことがあります。しかし、50年以上生きてきた私の周りを見渡しても、つらいこと、嫌なことだけの人生を送っている人は見当たりません。生きてると、必ず楽しいこと、うれしいこと、喜ばしいことがあるものです。だから、どんな状況にあっても、自分を大切にしたい、命を大切にしたいのです。もし、つらいこと、苦しいことに耐えられず、生きることに疑問が生まれたら、すぐにあきらめることなく、信頼できる友人や大人、本校の先生、また公的な機関に相談してください。

それでは、9月1日、2学期始業式の日、皆さんの元気な姿を見られることを心から願って、第1学期終業式の話が終わります。